

※日程が変更になりました。

【開講日】平成31年 ~~4月24日~~ (水) 5月22日

三鷹サテライト教室

仏教・宗教

三鷹

311004

親鸞聖人の教え『一念多念文意』に学ぶ

受講料 (振込額)	10,000円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	水曜日		日程	
	時間	10:00～12:00		4月24日 5月22日 6月5日	
	回数	全5回	定員	50名	6月26日 7月24日 9月11日
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	万行寺住職 本多 静芳 (ほんだ しずよし)				
	1957年東京生まれ。慶應義塾大学文学部哲学科卒。東洋大学大学院修了。元武蔵野大学助教授。元東洋大学非常勤講師 大乘仏教、特に浄土教の大乘菩薩道の社会性を研究領域とする。 主な著書に『改訂新版「歎異抄」を読む』『歎異抄に学ぶ大乘仏教入門』『いのち見えるとき』『心を豊かにする』62のヒント』『信心の日暮らし～仏教のある社会生活』『親鸞入門』(共著)『戦争と追悼』(共著)『真宗における救いとは』(共著)『みんなの法話1』(共著)他。 浄土真宗万行寺住職、東京仏教学院講師、アユス仏教国際協力ネットワーク理事、念仏者九条の会・東京代表。				
内容	『一念多念文意』は、親鸞聖人の和語の書物です。『教行信証』など、漢語の素養のある人を考えて書かれた書物に対して、『和讃』など日本語、つまり、和語で書かれた書物は、専門的に仏教を学んだことのない「いなかのひとびと」のために書かれたものです。親鸞聖人のまわりには、念仏の救い、つまり、お互いを尊び合い、まことの生き方を成就するのに、念仏はたくさん称えることが大切か、それとも、念仏は一回でもよいのか、という争いがありました。こうした争いでは一体なにが問題になっているのか、やさしく、また、現代の私たちの課題を通して学んでいきます。				
	※こちらの講座は、大学の記録用としてビデオの収録をさせていただきます。 講師を中心に教室の後方から撮影をし、個人が特定できないように配慮いたしますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。				
	① 5月22日：『一念多念文意』とは ② 6月5日：『往生礼讃』『一念をひがごととおもふまじき事』 ③ 6月26日：『無量寿経』『その名号を聞く』信心 ④ 7月24日：『無量寿経』『かならず滅度に至る誓い』 ⑤ 9月11日：『無量寿経』『念仏の人をば』弥勒のごとし				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

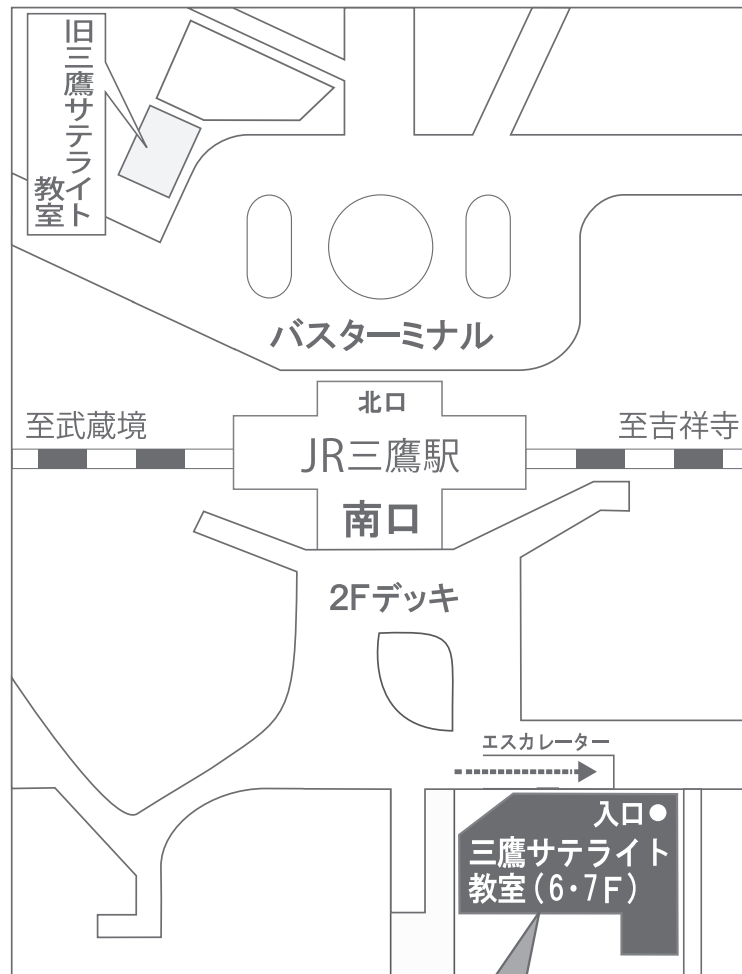
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱UFJ銀行のビル)

東京都三鷹市下連雀3-26-12

1階入口からお入りください。

- ・ 前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります。
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。